

第1回 松江城検定試験

問題用紙

注意事項

1. 解答用紙への記入は、黒鉛筆を使用してください。
2. 誤って記入したときは、消しゴムで消してください。
3. 解答欄は、各問題につき1つのみ解答してください。
4. 問題は、全部で70問で、配点は問題1問につき1点です。
5. 解答用紙は、試験終了後に回収いたします。

(平成29年2月4日)

松江商工会議所

1

下記の文章を読み、()に入る適当な語句を(ア)～(エ)から選びなさい。

関ヶ原合戦後の(問1)11月、軍功のあった(問2)は出雲・隠岐両国24万石を与えられ、(問3)から父と共に広瀬の(問4)に入った。

(問1) (ア) 1598(慶長3)年 (イ) 1600(慶長5)年
(ウ) 1602(慶長7)年 (エ) 1604(慶長9)年

(問2) (ア) 堀尾泰晴 (イ) 堀尾吉晴 (ウ) 堀尾忠氏 (エ) 堀尾忠晴

(問3) (ア) 遠江国浜松 (イ) 若狭国小浜 (ウ) 信濃国松本 (エ) 近江国小谷

(問4) (ア) 末次城 (イ) 熊野城 (ウ) 白鹿城 (エ) 富田城

堀尾父子は新しい城地を求めて(問5)に登り、候補地を選んだ。吉晴は(問6)を、忠氏は(問7)を主張した。しばらく結論が出なかったが(問8)に忠氏が急死したため、吉晴はその遺志を継いで城地を決定した。

(問5) (ア) 茶臼山 (イ) 元山 (ウ) 京羅木山 (エ) 星上山

(問6) (ア) 荒隈山 (イ) 白鹿山 (ウ) 大平山 (エ) 真山

(問7) (ア) 和久羅山 (イ) 亀田山 (ウ) 楽山 (エ) 床几山

(問8) (ア) 1602(慶長7)年 (イ) 1603(慶長8)年
(ウ) 1604(慶長9)年 (エ) 1605(慶長10)年

吉晴は(問9)が幼少であったため、後見役を務めて築城の指揮をとった。(問10)の縄張りによって(問11)から工事に着手し、5年の歳月をかけて(問12)に完成した。

(問9) (ア) 金助 (イ) 泰晴 (ウ) 但馬 (エ) 忠晴

(問10) (ア) 小瀬^{おぜほあん}甫庵 (イ) 中村一氏 (ウ) 豊臣秀次 (エ) 京極忠高

(問11) (ア) 1604(慶長9)年 (イ) 1605(慶長10)年
(ウ) 1606(慶長11)年 (エ) 1607(慶長12)年

(問12) (ア) 1609(慶長14)年 (イ) 1610(慶長15)年
(ウ) 1611(慶長16)年 (エ) 1612(慶長17)年

松江城は（問13）で、天守の類型は（問14）、構造は（問15）で（問16）地下一階付の桃山建築の様式を伝えている。

- | | | | | |
|-------|---------|---------|---------|---------|
| （問13） | （ア）平城 | （イ）平山城 | （ウ）山城 | （エ）海城 |
| （問14） | （ア）独立式 | （イ）複合式 | （ウ）連結式 | （エ）連立式 |
| （問15） | （ア）回廊型 | （イ）高層型 | （ウ）層塔型 | （エ）望楼型 |
| （問16） | （ア）三重三階 | （イ）三重四階 | （ウ）四重五階 | （エ）五重六階 |

現存する（問17）天守のうち、松江城天守は建築年代で（問18）番目、高さは22.43mで（問19）番目、一階床面積は447.23㎡で（問20）番目の偉容を誇っている。

- | | | | | |
|-------|--------|--------|--------|--------|
| （問17） | （ア）1 2 | （イ）1 3 | （ウ）1 4 | （エ）1 5 |
| （問18） | （ア）2 | （イ）3 | （ウ）4 | （エ）5 |
| （問19） | （ア）2 | （イ）3 | （ウ）4 | （エ）5 |
| （問20） | （ア）2 | （イ）3 | （ウ）4 | （エ）5 |

天守は（問21）を効果的に配置し、柱の強度を高めるため（問22）の技法を用いている。また、各階の階段は（問23）を使用し、銅板を貼った木造の（問24）などは、松江城を代表する特徴である。

- | | | | | |
|-------|-----------------------|-----------------------|------------------------|------------------------|
| （問21） | （ア） ^{しん} 心柱 | （イ）通し柱 | （ウ） ^{かわ} 側柱 | （エ） ^{かく} 角柱 |
| （問22） | （ア） ^{つつみ} 包板 | （イ） ^{つぎ} 継手 | （ウ） ^{よせぎ} 寄木柱 | （エ） ^{ぬきあな} 貫穴 |
| （問23） | （ア）杉材 | （イ）松材 | （ウ）桧材 | （エ）桐材 |
| （問24） | （ア）鬼瓦 | （イ） ^{げぎょ} 懸魚 | （ウ） ^{しゃち} 鯨 | （エ） ^{かとう} 華頭窓 |

天守の壁には四角形や長方形の（問25）が94個、2階には7カ所に（問26）が設けてある。地階には籠城に備えた（問27）や（問28）などを貯える場所を設けるなど、実戦本位の造りになっている。

- | | | | | |
|-------|----------------------|-----------------------|-----------------------|--------|
| （問25） | （ア） ^{さま} 狭間 | （イ） ^{くるわ} 曲輪 | （ウ） ^{こぐち} 虎口 | （エ）武者窓 |
| （問26） | （ア）横矢 | （イ）戸袋 | （ウ）石落とし | （エ）武者窓 |
| （問27） | （ア）穴蔵 | （イ）溜池 | （ウ）土塁 | （エ）井戸 |
| （問28） | （ア）武具 | （イ）塩 | （ウ）甲冑 | （エ）野菜 |

松江城の石垣に、自然石のままの（問29）や一部加工した（問30）がある。また、堀尾氏の代表的家紋である（問31）の刻印と、侵入する敵に対して設けた（問32）を見ることができる。

- | | | | | |
|-------|--------------------------|-------------------------|---------------------------|-----------------------------|
| （問29） | （ア） ^{さんぎ} 算木積み | （イ） ^{のづら} 野面積み | （ウ） ^{うちこみは} 打込接ぎ | （エ） ^{きりこみは} 切込接ぎ |
| （問30） | （ア）野面積み | （イ）打込接ぎ | （ウ）切込接ぎ | （エ）算木積み |
| （問31） | （ア） ^{ふんどう} 分銅紋 | （イ） ^{うろこ} 鱗紋 | （ウ） ^{まさかり} 鉞紋 | （エ） ^{わちがい} 輪違紋 |
| （問32） | （ア） ^{あいよこや} 合横矢 | （イ） ^{でずみ} 出隅 | （ウ） ^{がんこう} 雁行 | （エ） ^{よこやますがた} 横矢枳形 |

三之丸と二之丸を結ぶ（問33）は、江戸時代には屋根付きの廊下橋であった。内堀の外には北田川、京橋川、（問34）、田町川がめぐらされ、京橋川には防衛上の（問35）を架け、（問36）には一本の橋のみであった。

- | | | | | |
|-------|-----------------------|-------------------------|---------|-------------------------|
| （問33） | （ア）稻荷橋 | （イ）亀田橋 | （ウ）北惣門橋 | （エ）千鳥橋 |
| （問34） | （ア）四十間堀川 | （イ）中川 | （ウ）北堀川 | （エ）米子川 |
| （問35） | （ア） ^{かじ} 鍛冶橋 | （イ） ^{すじかい} 筋違橋 | （ウ）中橋 | （エ） ^{こうゆう} 交融橋 |
| （問36） | （ア）京橋川 | （イ） ^{よなご} 米子川 | （ウ）大橋川 | （エ）北堀川 |

城下の建設は殿町、(問37)に家老クラスの屋敷を配置し、橋南の一角には出城として転用できる(問38)を置いた。外周の道路は(問39)に、天神橋口などには(問40)を設けて外敵の侵入に備えた。

- | | | | | |
|-------|-------------------------|-----------------------|-----------------------|------------------------|
| (問37) | (ア) 外中原町 | (イ) 母衣町 ^{ほろ} | (ウ) 北田町 | (エ) 北堀町 |
| (問38) | (ア) 材木町 | (イ) 侍町 | (ウ) 寺町 | (エ) 鍛冶町 |
| (問39) | (ア) 三叉路 | (イ) 直線路 | (ウ) 曲線路 | (エ) 鈎型路 ^{かぎ} |
| (問40) | (ア) 勢溜 ^{せいだまり} | (イ) 曲輪 ^{くるわ} | (ウ) 虎口 ^{こぐち} | (エ) 搦手 ^{からめて} |

1869(明治2)年、10代藩主(問41)の(問42)と同時に、松江城は(問43)の所管となり、1871(明治6)年には(問44)が公布された。

- | | | | | |
|-------|----------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| (問41) | (ア) 松平定安 | (イ) 松平齐貴 ^{なりたけ} | (ウ) 松平直応 ^{なおたか} | (エ) 松平直亮 ^{なおあき} |
| (問42) | (ア) 廃藩置県 | (イ) 版籍奉還 | (ウ) 藩治職制 | (エ) 県治条例 |
| (問43) | (ア) 内務省 | (イ) 陸軍省 | (ウ) 大蔵省 | (エ) 文部省 |
| (問44) | (ア) 廃刀令 | (イ) 徴兵令 | (ウ) 廃城令 | (エ) 斬髮令 |

(問45)松江城天守は(問46)で売却されたが、豪農(問47)や旧藩士(問48)らが買い戻して保存されることになり、1894(明治27)年には天守の大修理が行われた。

- | | | | | |
|-------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| (問45) | (ア) 1873(明治6)年 | (イ) 1874(明治7)年 | (ウ) 1875(明治8)年 | (エ) 1876(明治9)年 |
| (問46) | (ア) 150円 | (イ) 180円 | (ウ) 210円 | (エ) 240円 |
| (問47) | (ア) 勝部本右衛門 | (イ) 田部長右衛門 | (ウ) 三成三郎兵衛 | (エ) 桜井三郎右衛門 |
| (問48) | (ア) 齊藤直演 | (イ) 松平直応 | (ウ) 雨森謙三郎 | (エ) 高城権八 |

1934(昭和9)年に城地一帯は国の(問49)になり、翌年には(問50)により天守は(問51)に指定されたが、1950(昭和25)年には(問52)に移行された。

- | | | | | |
|-------|------------|-----------|------------|------------|
| (問49) | (ア) 名勝 | (イ) 遺跡 | (ウ) 城跡 | (エ) 史跡 |
| (問50) | (ア) 文化財保護法 | (イ) 国宝保存法 | (ウ) 記念物保護法 | (エ) 建築保存法 |
| (問51) | (ア) 国宝 | (イ) 重要文化財 | (ウ) 記念物 | (エ) 伝統的文化財 |
| (問52) | (ア) 国宝 | (イ) 重要文化財 | (ウ) 記念物 | (エ) 伝統的文化財 |

2012(平成24)年5月、(問53)で再発見された(問54)の(問55)は、(問56)の銘があり、松江城天守の完成時期を示す貴重な資料である。この資料は(問57)の柱に打ちつけられていたことが判明した。

昭和の解体修理工事の際に発見された(問58)の(問59)は天守内の柱や梁(はり)から、(問60)の(問61)は天守地階の礎石そせきの下から発見された。これら三種類の資料は、築城に際し三態三様の祈禱きとうが行われた貴重な資料として(問62)に附指定され、(問63)に収蔵されている。

- | | | | | |
|-------|-----------------------------|-----------|-----------|-------------------------------|
| (問53) | (ア) 興雲閣 | (イ) 南多門櫓 | (ウ) 松江神社 | (エ) 城山稻荷神社 |
| (問54) | (ア) 1枚 | (イ) 2枚 | (ウ) 3枚 | (エ) 4枚 |
| (問55) | (ア) 鎮物 <small>しずめもの</small> | (イ) 祈禱文 | (ウ) 祈禱札 | (エ) 鎮宅祈禱札 <small>ちんたく</small> |
| (問56) | (ア) 慶長15年 | (イ) 慶長16年 | (ウ) 慶長17年 | (エ) 慶長18年 |
| (問57) | (ア) 天守地階 | (イ) 天守一階 | (ウ) 天守二階 | (エ) 天守三階 |
| (問58) | (ア) 1枚 | (イ) 2枚 | (ウ) 3枚 | (エ) 4枚 |
| (問59) | (ア) 鎮物 | (イ) 祈禱文 | (ウ) 祈禱札 | (エ) 鎮宅祈禱札 |
| (問60) | (ア) 1点 | (イ) 2点 | (ウ) 3点 | (エ) 4点 |
| (問61) | (ア) 鎮物 | (イ) 祈禱文 | (ウ) 祈禱札 | (エ) 鎮宅祈禱札 |
| (問62) | (ア) 国宝 | (イ) 重要文化財 | (ウ) 記念物 | (エ) 伝統的文化財 |
| (問63) | (ア) 県立美術館 | (イ) 松江歴史館 | (ウ) 島根大学 | (エ) 県立古代出雲歴史博物館 |

2

下の図は松江城図です。図中1～7の位置を示す適当な語句を(ア)～(コ)から選びなさい。

- (ア) 天守 (イ) 御殿 (ウ) 中櫓 (エ) 南櫓 (オ) 太鼓櫓 (カ) 月見櫓
(キ) 本丸 (ク) 二之丸 (ケ) 三之丸 (コ) 中曲輪くるわ

